

# 令和7年度 要望書回答

朝霞市保護者代表連絡会

## 朝霞市長への要望書（上位要望項目のまとめ）

～保護代表連絡会からの要望～

### ■集金方法のキャッシュレス化■

【概要】現金集金による保護者・教職員の負担や紛失リスクが指摘されており、口座振替や電子決済アプリの導入など、集金業務のキャッシュレス化・省力化を求める要望が複数の学校から提出されています。集金方法を学校により差があるので行政の方で一本化していただきたいです。

#### 《回答》教育指導課

集金のキャッシュレス化サービスについては、保護者の負担軽減と教員の業務負担軽減の観点から踏まえ、導入について検討を進める必要がございます。現在タブレット保険と併せて検討しているところです。

しかしながら、どの企業のサービスでも、月額使用料、または決済手数料の負担が生じ、誰がどのように負担するかといった課題がございます。

また、サービスによっては各家庭の口座開設が別途必要となる場合があります。

教育委員会といたしましては、キャッシュレス化サービスの導入については、各学校の実態に応じて進めるべきであると捉えており、各サービスについて情報を収集しておりますので、今後導入を検討している学校に情報提供するなど、支援してまいります。

### ■テトルの権限■

【概要】PTA活動をより円滑に進めるため、「テトル」の操作権限の一部をPTA側にも付与いただけないかご検討をお願いしたいです。また、写真使用に関する同意書についても、保護者の混乱を防ぐため、学校とPTAで統一した運用ができればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 《回答》教育指導課

Tetoruによるお知らせの発出については、基本的には各学校の裁量で行っておりますが、ペーパーレス化と業務負担の軽減の観点から、PTAへの送信権限の付与についても可能かも含め、課題点を整理しているところです。

### ■外国籍世帯の対応■

【概要】外国籍のご家庭とのやり取りに際し、現在は通訳アプリなどを駆使しながら対応を行っておりますが、学校側にも保護者側にも負担が大きいのが現状です。こうした対応については、学校単位ではなく行政でのサポートや対応体制の整備をご検討いただけないでし

ようか。

### 《回答》教育指導課

外国籍の家庭が年々増加傾向にあることは承知しております。日本語が不自由な子どもたちを支援するために、県費で配属されている日本語指導教諭の他に、市費で日本語支援員を配置しております。今後につきましても、日本語支援員の充実を進めてまいります。

以下、各校要望上位項目

#### ■熱中症対策（冷凍庫・スクールバス等）

【概要】登下校や校内活動における熱中症対策として、保冷剤のための冷凍庫設置、スクールバス導入、校庭にテントを張るなどの対策が求められています。特に低学年や長距離通学者への配慮を要望する声が多くありました。

また、古い学校は空調が十分に効かず毎日のように熱中症の疑いがある児童が保健室に来るといった話も聞きます。子どもの命に係わることですので早急に対応を希望します。

【該当校】1小、2小、3小、5小、7小、8小、3中

### 《回答》

#### （教育総務課）

学校における熱中症対策は、市としましても重要な課題と捉えております。校内活動における熱中症対策は、校庭での体育は体育館で行うほか、休み時間の際の利用を控えるなどしております。

登下校における熱中症対策として、ネッククーラーを保冷するための冷凍庫設置は、帰宅時もネッククーラーを使用できるなど、熱中症対策として有効なものと考えますので、財政負担や設置場所、運用方法など検討をすすめてまいります。

また、スクールバスの導入は、運行ルートの公平性や利用者数の偏りによる採算性、学校ごとの教育活動や、登下校を含めた生活習慣づくり、仲間との関わりを大切にする教育課程の観点などから、現時点で導入は困難と考えております。

教室等のエアコン設備につきましては、定期点検やエアコン内部の分解洗浄を実施し、機能維持に努めております。

しかしながら、猛暑により室温が高くなっておりますので、今後におきましても、更なる暑さ対策を検討するなど、引き続き学校施設の環境改善に努めてまいります。

無断熱の学校施設については、学校からの要望等も踏まえ、次のとおり対策を進めてまいりました。

令和5年度には、第一・第八小学校に断熱材を設置しました。

令和6年度には、第二・第三・第七・第八・第十小学校及び第三・第五中学校に断熱材の設置、第一中学校の高所窓にブラインドの設置、第八小学校の廊下及び第三中学校の4階窓に遮光カーテンを設置しました。

今後も学校施設の環境改善に努めてまいります。

#### (教育指導課)

熱中症対策につきましては、「児童生徒の安全確保を最優先とすること。」「熱中症アラート発令時、WBGT31以上、気温35℃以上の予報が出された場合、活動中に35℃以上になった場合は、活動中止を前提とした判断をすること。」等、国や県の通知を踏まえながら、適宜各学校に指示を出しており、登下校時のクールスカーフや日傘、小型扇風機の持ち込みを可とするなど、各学校で熱中症に関する最新の情報を収集しながら、実態に応じて対応しているところです。

#### ■放課後児童クラブ・居場所の拡充

【概要】放課後や長期休暇中に安心して過ごせる場所が不足しており、学童保育の定員拡大、低学年優先枠の確保、放課後子ども教室の全校展開などを求める声が多数挙がっています。共働き世帯からは、預かり時間の延長も望まれています。

【該当校】1小、2小、3小、5小、6小、7小、9小、10小

#### 《回答》

##### (保育課)

放課後児童クラブでは、面積基準に則った定員管理により運営を行っており、現状では公立クラブの定員拡大につきましては難しい状況でございます。定員を超える申請があった場合は、すでに低学年児童の入所を優先しており、令和6年度からは、民間クラブにおいても低学年児童の優先受入を進めているところです。また、クラブの開所時間の延長につきましては、クラブの利用状況や職員配置などを勘案すると、現状では難しいものと考えています。

##### (生涯学習・スポーツ課)

令和7年度から児童が安全で安心して過ごすことができる居場所づくりとして、第六小学校及び第八小学校で居場所提供型放課後子ども教室を実施しています。

放課後子ども教室の全校展開につきましては、第六小学校及び第八小学校の利用状況や保護者及び児童向けのアンケート結果のほか、教室の確保等を踏まえながら慎重に検討していきます。

#### ■水泳授業の民間委託・改善

【概要】猛暑や雨天による中止リスクが高いため、屋内プールを備えた民間スイミングスクールへの委託や、近隣自治体のような公設施設の活用などを通じて、安定して水泳授業が実施できるよう改善を求める意見が寄せられています。

【該当校】1小、2小、3小、6小、7小、8小、9小

#### 《回答》教育指導課

学校における水泳指導につきましては、近隣市の取組状況の聞き取りや現地視察等を行いながら、民間施設使用も含め検討しております。今年度は朝霞第三小学校で、学校外施設を活用した水泳授業について、実現可能性調査を行う予定であります。調査結果を踏まえて、民間委託も含め、今後の学校プールの在り方を検討していきます。

#### ■校舎・施設の老朽化対策

【概要】ひび割れた壁、劣化した床やプール、雨漏りする体育館など、安全や衛生面に不安を抱える施設の改修・建替えを求める意見が出ています。今後の整備計画の明示も望まれています。

【該当校】2小、3小、6小、8小、3中

#### 《回答》教育総務課

老朽化に伴う不具合につきましては、学校と協議のうえ、必要な箇所の改修・修繕を随時進めているところでございます。

現在「朝霞市学校施設長寿命化基本方針」の改訂作業を実施しており、今後、小・中学校の改築や改修の考え方や優先度などを整理したいと考えております。

#### ■ICT 機器 (iPad 等) の改善・軽量化

【概要】タブレットの重さや故障時の長期末対応により、学習に支障をきたしているとの声がありました。軽量モデルへの更新、台数の増加、修理体制の強化、置き勉制度の導入などを求める声が寄せられています。

【該当校】2小、5小、7小、4中、5中

#### 《回答》教育指導課

現在導入している iPad 本体については、他の OS の端末と比較して小型軽量なものです。しかしながら、本体を保護するキーボード付きカバーが総重量の半分程度を占めています。次年度中学校より入れ替えになる新端末については、本体とカバーが多少軽量なモデルになっております。端末の修理対応については、近年故障や破損が多発しているため、各学校に配備されている予備機が足りない状況になっていることは承知し

ております。今年度の破損や故障についてはなるべく早く修理できるように努めますが、端末入替の際には、予備を多めに調達していることと、回収する端末で使用可能なものも予備として豊富に在庫する予定ですので、来年度以降は、素早く交換対応を行えるものと考えております。

#### ■トイレの衛生・清掃業者依頼

【概要】児童・生徒がトイレを不衛生だと感じて利用を控えるケースがあり、清掃の質向上や業者による定期清掃の導入、設備の更新など、衛生面の抜本的な改善を求める声が複数ありました。

【該当校】2小、8小、10小、3中

#### 《回答》教育総務課

トイレ清掃については、専門業者による便器清掃を年4回、男子小便器の尿石除去を年1回、排水管高圧洗浄清掃を年1回実施しているところです。

清掃員の雇用や日常清掃を含むすべての清掃業務の委託化の予定はございませんが、専門業者による清掃内容の見直しなど、学校と協議しながら対応してまいります。

また、設備の改修については、「朝霞市学校施設長寿命化基本方針」の改訂作業を実施しており、改修の考え方などを整理したいと考えております。

今後におきましても、学校と協力しながらトイレの環境改善に努めてまいります。

#### ■防犯対策（監視カメラ・門施錠等）

【概要】教員や外部からの不審者対策として、監視カメラの設置、門の施錠管理、警備員の巡回強化などを求める声がありました。通学路や学校敷地内の安全性向上に向けた具体的な施策が望まれています。

【該当校】1小、5小、2中、3中

#### 《回答》教育総務課、危機管理室

学校敷地内の安全向上に向けた施策として、防犯カメラの設置、夜間機械警備委託の実施などを実施しております。

各小中学校に警備員を配置することについては人件費等の財源確保の点から、現状では難しいものと考えております。また、校門の門扉を施錠につきましては、学校関係者の理解や地域に開かれた学校づくりなど、学校活動との両立への課題もありますので、学校と状況を確認しながら対応してまいります。

#### ■登校前の居場所確保・小1の壁対応

【概要】保護者の出勤時間と登校時間のギャップにより、早朝に自宅で1人になる児童へ

の不安の声が多く、朝の預かり事業や開門時間の見直しなど、登校前の子どもの居場所づくりを望む声が出ています。

【該当校】 5小、9小、10

#### 《回答》 こども未来課

通学前の朝の時間帯における小学生預かりについては、埼玉県モデル事業として、志木市、行田市でそれぞれ1校ずつ実施していることは把握しております。

埼玉県の事業案では、実施場所は小学校敷地内を想定し、2年間のモデル事業において、その効果や在り方を踏まえつつ、県内市町村への展開を想定しているとのことです。

現在、本市では、放課後児童クラブの運営に加え、平日の放課後や夏休みなどの長期休業期間（学校閉庁日を除く）の子どもたちの居場所づくりとして「放課後子ども教室」を、令和7年度から朝霞第六小学校及び朝霞第八小学校の2校で開設したところでございます。

通学前の朝の時間帯の小学生預かりについては、施設確保の問題や、教職員の働き方改革などの観点から、早期の実現は難しいものと考えております。

しかしながら、共働き世帯の増加に伴い、仕事と育児の両立を図っていくために有効な施策であると考えておりますので、今後の埼玉県の動向等を注視してまいります。